

【担当教員名】 鈴木 未来		対象学年	1	対象学科	社会
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
◎		◎		○	
【一般目標：GI0】 社会学の諸理論の歴史的な流れを知る 社会問題の解決に向けた社会学の諸理論の応用の方法を身につける					
【行動目標：SB0】 1. 現代社会と社会システムの関係を説明する 2. 社会の諸集団の成り立ちを理解する 3. 資格試験の試験問題の解答の方法を調べる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	社会システム（1）			1, 3	講義
2	社会システム（2）			1, 3	講義
3	法と社会システム（1）			1, 3	講義
4	法と社会システム（2）			1, 3	講義
5	経済と社会システム（1）			1, 3	講義
6	経済と社会システム（2）			1, 3	講義
7	社会変動（1）			1, 3	講義
8	社会変動（2）			1, 3	講義
9	現代社会と人口構造（1）			2, 3	講義
10	現代社会と人口構造（2）			2, 3	講義
11	現代の地域社会（1）			2, 3	講義
12	現代の地域社会（2）			2, 3	講義
13	社会集団と組織（1）			2, 3	講義
14	社会集団と組織（2）			2, 3	講義
15	まとめ			3	講義
【使用図書】		＜書名＞		＜著者名＞	
教科書 (必ず購入する書籍)		社会理論と社会システム（イントロダクションシリーズ9）		松下育夫、守弘仁志、学文社 鈴木未来 他	
参考書				2012・2,100円＋税	
その他の資料					
【評価方法】 出席状況と定期試験			【履修上の留意点】		